清流のほとり

みどり病院／すこやか診療所　広報誌

□発行責任者／病院長　松井　一樹
□編　　集／みどり病院管理委員会
□発　　行／2022 年 5 月 1 日　第 68 号

院内クラスターを経験して

やっと新型コロナウイルス第 6 波の感染者数が減少し始め(とは言っても、3 桁ありましたが･･･)、「まん延防止等重点措置」が岐阜県は 3 月 21 日で解除されました。第 6 波中の 1 月終盤から 2 月半ばにみどり病院でも、新型コロナウイルス感染症クラスターが発生しました。職員を初め、30 人を超えました。原因と考えられることの一つに「食堂の利用」があります。マスクを外している時の咳やくしゃみは、考えているよりも広範囲に飛んでいきます。対面にならないように距離をとり、換気もしていましたが、食堂の席の配置を調べてみると、陽性者となった方の席は集中していました。

現在も食事は病室でとり、レクリエーションなどは、マスク着用の上で食堂を活用しています。今回のクラスターでは、食事や歯磨き等のマスクを外した時の対応や手洗いの重要性を改めて実感しました。今迄ずっと言われている「マスクの正しい着用」「手洗い」「三密を避ける」の行動は無駄ではなく、実施した上でどのような行動をとるかが大切です。「まん延防止等重点措置」が解除されたことで気が緩み、感染対策に穴が開いたところからまた感染が広がります。マスクと手洗いは忘れずに行いましょう。

感染管理認定看護師　森　春香

［クラスター発生状況の概要］

2022 年 1 月 24 日に職員 2 名と入院患者さん 1 名、以降 1 月 27 日までに職員含め計 5 名の新型コロナウイルス感染症の陽性者が判明しました。1 月 28 日に岐阜県健康福祉部により具体的なクラスター対策の指導を受け、2 病棟とも入院居室をすべてレッドゾーン（感染区域）に、廊下を防護具の着脱スペースに、ナースステーションをグリーンゾーン（清潔区域）へ変更しました。

2 月 6 日以降は新たな感染者は判明せず、2 月 16 日より救急車の受け入れと病棟の入退院を再開し、通常の医療活動に回復しました。累計で入院患者さん 21 名、職員 15 名のクラスターとなりました(20 日間)。

■皆様、ご協力ありがとうございました。

病院でクラスターが発生すると、収束に 1 ヶ月以上かかるところが多いようです。3 週間で収束できたことは、地域の皆様、ご迷惑をおかけした患者様、全職員の協力の賜です。ありがとうございました。今後も発生の可能性がないとはいえませんが、引き続きよろしくお願い申し上げます。

院長　松井　一樹

この度はオミクロン株の感染力の強さを目の当たりにいたしました。地域の皆様や近隣の医療機関の皆様には、大変ご迷惑とご心配をおかけいたしました。また、皆様から温かい励ましのお言葉や貴重な防護具をいち早く届けていただき、職員一同感謝しております。まだ気は抜けませんが、この教訓を活かして、なお一層感染対策に努めてまいります。

看護部長　渡邊　博美

み　ど　り病院　〒501-3113 岐阜市北山 1-14-24　TEL (058) 241-0681
すこやか診療所　〒501-3113 岐阜市北山 1-13-11　TEL (058) 243-0791
ホームページ　https://gifu-min.jp/midori/